

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年2月25日～2016年3月2日)

平成 28 年(2016 年)3 月 4 日

H E A D L I N E S

政治

シドゥウォオ首相, 100日間の政権運営を総括する記者会見を実施
 憲法法廷を巡る状況に関するベニス委員会の意見案に関する報道
 市民団体がワレサ元大統領を支持する大規模デモを実施
 第二次世界大戦後の反共産主義体制武装組織を称える行事
 ドウダ大統領, スロバキア大統領と会談
 ヴァシチコフスキ外相, バチカンを訪問

経済

商業施設税法案の修正
 2016年予算案の成立
 欧州委員会ポーランド経済報告書
 ベルカ中銀総裁のEBRD総裁立候補を政府が支持
 モラヴィエツキ・プラン詳細は秋に発表
 第4四半期の経済成長率は3.9%
 国有財産省が二国間投資協定の終了について発言
 住友理工, ポーランドに自動車用ホース新会社を設立
 Facebook がワルシャワに中東欧拠点オフィスを開設
 政府が通信インフラ整備に関する改正法案を決定
 エネルギー省がエネルギー・燃料国有企業を監督

大使館からのお知らせ

ヴロツワフにおける領事出張サービスについて
 パスポートダウンロード申請書のご案内について
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

読者からのお知らせ

ポーランド日本国大使館
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696
 5000<http://www.pl.emb-japan.go.jp/index.j.htm>

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
内 政

シドゥウォ首相、100日間の政権運営を総括する記者会見を実施【2月26日】

2月26日、シドゥウォ首相は、100日間の政権運営を総括する記者会見を行い、昨年11月の施政方針演説において掲げた全ての政策(に関連する作業)は始動され、その一部は既の実現した旨述べ、大きな成果の1つとして児童手当支給に関する法案成立に言及した。また同日、ヴァシチコフスキ外相も同様の記者会見を行い、外務省は100日間において前政権が残した状況から外交を立て直した旨述べた。

憲法法廷を巡る状況に関するベニス委員会の意見案に関する報道【2月27日】

2月27日付当地ガゼタ・ヴィボルチャ紙は、ポーランドの憲法法廷を巡る情勢に関する欧州評議会・ベニス委員会の意見案の内容を報じた。同意見案には、現在ポーランド憲法法廷が機能停止の状況にあり、法治国家の原則が破られている、全ての国家機関は憲法法廷判決を尊重し履行する必要がある等の厳しい意見が多く含まれていた。

右報道を受けて、シドゥウォ首相は、意見案のメディアへの流出は悪意を持つ者の意図によるものである、ベニス委員会の意見は拘束力を有するものではなく、ポーランドは主権国家として意見を踏まえて対応を決定する旨述べた。また1日、ヴァシチコフスキ外相は、ヤーグラン欧州評議会事務局長宛に書簡

を發出し、ベニス委員会の作業は政治目的のために利用されている旨の認識を伝達した。更に、ポーランド外務省は、ベニス委員会の意見の採択を延期する要請を行ったが、同委員会は予定通り3月11日・12日の会合にて同意見を採択する意向を示した。

市民団体がワレサ元大統領を支持する大規模デモを実施【2月28日・29日】

国家記憶院(IPN)がキシチャク元首相・元内相の自宅からワレサ元大統領の社会主義時代の秘密警察との協力可能性を示す文書を押収したことに関連し、2月28日、市民団体・民主主義擁護委員会(KOD)は、ワルシャワにて、ワレサ元大統領への支持姿勢を示すデモを主催した。デモには約8万人が参加した(ワルシャワ市発表、警察発表では約1万5千人)。翌29日、グダンスクでも同様のデモが行われた。

第二次世界大戦後の反共産主義体制武装組織を称える行事【1日】

1日、第二次世界大戦後に共産主義体制に抵抗して戦った活動家・兵士を称える記念日にあたり、ワルシャワにて記念式典が行われた。ドゥダ大統領は、演説にて、彼らは自由なポーランドの側に立ち、決して降伏することはなかった旨述べ、功績を称えた。

外 交
安 全 保 障

ドゥダ大統領、スロバキア大統領と会談【2月28日】

2月28日、ドゥダ大統領は、ポーランド・スロバキア国境のスロバキア側のタトシヤンスカ・ウオムニツァにてキスカ・スロバキア大統領と非公式会談を行い、本年後半のスロバキアによるEU議長国の展望、欧州移民問題、二国間のインフラ接続及び人的・観光交流、NATOワルシャワ首脳会合等につき意見交換した。ドゥダ大統領は、ポーランドとスロバキアは欧州の現状認識及び今後の展望につき多くの点で同じ意見を有している旨述べた。

ヴァシチコフスキ外相、バチカンを訪問【2月29日、3月1日】

2月29日及び3月1日、ヴァシチコフスキ外相はバチカンを訪問し、本年7月にクラクフにてローマ法王の参加を得て実施予定の世界青年の日の準備を中心に意見交換した。ヴァシチコフスキ外相は、7月のNATOワルシャワ首脳会合及び世界青年の日に際して、ポーランドが国境管理を一時的に導入する可能性に言及した。

経 済

経 済
財 政 政 策

商業施設税法案の修正【25日】

コヴァルチック無任所大臣(閣僚評議会常設委員長)は、TVP1テレビの番組で、土日祝日について月商3億ズロチ以下の商店1.3%、それ以上の商店1.9%の税率とされていた商業施設税法案について、土曜日については税率引上げを取り下げる方針と

言及した。日曜日の売上課税の扱いについては今後検討するとのこと。

2016年予算案の成立【25日】

25日、下院は上院から再送付された2016年予算案の検討を終了、同法案は7日以内に大統領の

署名を待つのみとなった。予算規模は歳入3,138億ズロチ、歳出3,685億ズロチ。547億ズロチの財政赤字が見込まれている

欧州委員会ポーランド経済報告書【29日】

2月26日、欧州委員会はポーランド経済に関する定期報告書を発表。2016、2017年にわたり経済成長率は3.5%前後との予測で、経済の見通しは明るいとしつつも、金融機関税などのPIS政権の政策、及び少子高齢化による労働人口の減少等により更なる成長は妨げられる可能性があるとしている。

ベルカ中銀総裁のEBRD総裁立候補を政府が支持【1日】

シドウオ首相は Dziennik Gazeta Prawna 紙に対

し、6月に任期が切れるベルカ中央銀行(NBP)総裁を、7月に現総裁の任期満了のEBRD(欧州復興開発銀行)総裁の次期候補として支持すると発言。2日付同紙は、グラピンスキ前金融政策委員が NBP 執行役員に任命されたことから次期NBP総裁となる可能性もあると報じている。

モラヴィエツキ・プランの詳細は秋に発表【2日】

開発副大臣によれば、2月にモラヴィエツキ開発大臣が発表した今後25年間のポーランド経済成長戦略「モラヴィエツキ・プラン」の詳細は秋に発表される。同プランは再工業化、イノベーション、海外展開、社会・地域開発、資本の増加、を5本柱としてポーランドのGDP、投資、中小企業数を増加させることを目標とするもの。

マクロ経済動向・統計

第4四半期の経済成長率は3.9%【29日】

中央統計局(GUS)速報によれば、2015年第4四半期のGDP成長率は対前年同期比3.9%。特に

投資と内需の伸びが大きいとエコノミストは指摘している。

ポーランド産業動向

国有財産省が二国間投資協定の終了について発言【25日】

ヴィルト国有財産副大臣は下院で、現在二国間投資協定(BIT)に基づきハーグの仲裁裁判所に提訴されている案件が11あり、訴訟額は総額41億ズロチの規模に達すると述べた。同副大臣はポーランド側が敗訴することはないものの、訴訟負担が大きいことを指摘し、今後BITは終了されるべきであると述べた。

Facebook がワルシャワに中東欧拠点オフィスを開設【29日】

Facebook はポーランド通信(PAP)に対し、ワルシャワに中東欧拠点となる事務所を立ち上げると述べた。同事務所は、Facebook をマーケティングに利用する企業に対し、その規模に関わらず新たな機会の提供を目的としているという。

住友理工、ポーランドに自動車用ホース新会社を設立【26日】

住友理工は、ポーランド南部ソスノヴィエツに自動車用ホース製造・販売の新会社設立を発表した。今年10月に操業開始し、今後200人規模を雇用する予定。

政府が通信インフラ整備に関する改正法案を決定【1日】

政府は、ポーランド国内のブロードバンド通信網を始めとする通信インフラの整備に関する改正法案を決定した。この改正案により、通信インフラ等への投資促進や高速インターネット通信網・無線インターネットへの接続が拡大することが期待されている。

エネルギー・環境

エネルギー省がエネルギー・燃料国有企業を監督【25日】

ドゥダ大統領は、国有エネルギー企業(PGE、タウロン、Enea及びEnerga等)、燃料企業の監督権を

国有財産省からエネルギー省に移す改正法案に署名した。これら企業の監督権の移行は今年4月1日及び7月1日付で行われる。

大使館からのお知らせ

ヴロツワフにおける領事出張サービスについて

大使館は、3月15日(水)15時から19時までの間、HOTEL Mercure Wroclaw Centrum内、会議室(pl. Dominikanski 1, Wroclaw 50-159)において、領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/wroclaw.shucchou2016.pdf>

パスポートダウンロード申請書のご案内

来年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されます。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html

海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事**【開催中】 展覧会:「俳優、人形、影。中国と日本の演劇」【9月30日(水)～3月13日(日)】**

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本の演劇に関する展覧会が開催中です。能面、服装、小道具、楽器などが展示されています。

開催場所: マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/50>

【開催中】 原貴之氏による個展:「Before we fall again」【1月15日(金)～3月16日(水)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、繊細なドローイングで定評のあるアーティスト原貴之氏による個展:「Before we fall again」が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/en/exhibition/59>

【開催中】 現代日本の工芸展【3月1日(火)～5月15日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、国際交流基金巡回展、「現代日本の工芸展」が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県、クラクフ市、日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/64>

【予定】 日本語弁論大会【3月12日(土) 12:30～】

ワルシャワ大学旧図書館講堂にて、第37回日本語弁論大会が開催されます。ポーランド人日本語学習者(高校生及び大学生)による日本語のスピーチと質疑応答が披露されます。入場無料。

開催場所: ワルシャワ大学旧図書館講堂 (Stary BUW), ul. Krakowskie Przedmiescie 26/28

詳細: http://www.pl.emb-japan.go.jp/kultura/j_benron2016.html

【予定】 南部広域ユース極真空手選手権【3月12日(土)】

レジャイスク市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『南部広域ユース極真空手選手権大会』が開催されます。

開催場所: ポトカルパチェ県, レジャイスク市, ul. M.C. Skłodowskiej 6

詳細: <http://karate.lezajsk.pl/>

【予定】日本人形展【3月20日(日)~6月26日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本人形展が開催されます。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/>

【予定】第7回世界松涛館空手選手権大会【4月1日(金)~3日(日)】

ビドゴシチ市にて、武士道ビドゴシチ・スポーツ協会主催による『第7回世界松涛館空手選手権』が開催されます。

開催場所: ポクヤヴィ=ポモージェ県, ビドゴシチ市, ul. Toruńska 59

詳細: <https://www.facebook.com/events/1693542447542010/>

【予定】ポーランド相撲選手権大会【4月2日(土)】

ワルシャワ市にて、ポーランド相撲連盟主催による『ポーランド相撲選手権大会』が開催されます。

開催場所: マゾフシエ県, ワルシャワ市, ul. Poezji 5

詳細: <http://sumo.org.pl>

【予定】柔道選手権大会「Same Judo カップ」【4月3日(日)】

マルキ市にて、サメ柔道クラブ主催による柔道選手権大会『Same Judo カップ』が開催されます。

開催場所: マゾフシエ県, マルキ市, ul. Duża 3

詳細: <http://samejudo.pl>

【予定】百射会 【4月9日(土)】

ミシャドウォオ市にて、ポーランド弓道連盟主催による『百射会』が開催されます。

開催場所: マゾフシエ県, ミシャドウォオ市, ul. Kwiatowa 28

詳細: <http://kyudo.pl>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

[在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmail@wr.mofa.go.jp)(ご連絡は電子メールでお願いします。)